

臨床研究へのご協力をお願い

東京医科大学病院呼吸器内科では、下記の臨床研究を東京医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、学長の承認のもと実施いたしますので、研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

この研究の実施にあたっては患者さんの新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように患者さんのプライバシーの保護には最善を尽くします。

この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に検体やカルテ情報を利用することを了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。ご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

[研究課題名]

気管支拡張症合併難治性喘息の実態調査

[研究の背景と目的]

気管支喘息の合併病態として気管支拡張症や細気管支炎があり喘息の難治化に関わりますが、本邦におけるその頻度や治療実態は不明です。本検討では、気管支拡張症/細気管支炎合併難治性喘息の頻度や病型、病態について全国調査を行うことでその実態を明らかにし、適切な管理につなげることを目的とします。

[研究の方法]

● 対象となる方

2015年1月1日～2019年9月30日の間に受診歴のある気管支拡張症/細気管支炎合併難治性喘息の患者さんです。中枢性の気管支拡張を呈するアレルギー性気管支肺真菌症の患者さんも含まれます。

● 研究期間

倫理審査承認日から2024年12月31日

● 利用するカルテ情報

収集させていただく項目は、性別、診断時年齢、既往歴、併存症、喫煙歴、治療内容、症状などの因子、血液データ、呼気NO、呼吸機能、喀痰情報、画像所見等です。氏名や住所は収集いたしません。

● 情報の管理

収集させて頂いた情報は、匿名化された後に研究代表施設(京都大学医学部附属病院呼吸器内科)へ提供されます。

[研究組織]

研究代表者

松本久子 所属: 京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学 職位: 准教授

その他の共同研究施設

全国の日本呼吸器学会認定・関連施設、日本アレルギー学会教育研修施設が参加します。当院も共同研究施設として本研究に参加いたします。

[個人情報の取扱い]

患者さんの氏名は症例管理番号を使用し、匿名化いたします。収集された情報は研究代表施設でアクセス制限のかかったメディアに記録され厳重に保管されます。保管用データは、10年間は保管・管理されます。解析開始時までに、データを研究に組み入れることを拒否された場合には、研究対象から除外し、収集した資料などは廃棄し、それ以降は研究目的に用いられません。ただし、拒否した際にすでに研究結果を論文などで公表している場合には廃棄できない場合もありうります。

[問い合わせ先]

東京医科大学病院

河野雄太 所属: 呼吸器内科 職位: 講師

電話: 03-3342-6111

E-mail: u-ta@tokyo-med.ac.jp